



六郷中だより

六郷中学校だより第9号

令和7年10月16日

<六中HP>



発行・文責：校長 渡邊 賢

10月にはいり2週間が過ぎました。連日30度をこえる暑さもなくなり、一日の寒暖差が大きくなってきました。身体を冷やしやす、冷えた身体はけがをしやすなど、体調を崩しやすい時期となります。身体を冷やさないう、暖かくして寝るようにしましょう。また衣替えも含めて工夫をし、日頃から健康維持を心がけましょう。

学校の周りに目を向けると、山田川にある桜の木の葉が紅葉もせず、もうほとんど落ちてしまいました。暑さのせいなのか、それとも乾燥していたせいなのか、原因は様々考えられます。植物にとっても、年々厳しい気候になっています。

後期の時間割が来週にはスタートし、中間試験も控えています。桜樹祭や新人戦、1学期の定期試験など前期の振り返りをしましょう。今年度もいよいよ後半になりました。成果と課題をいかした学校生活を送ってほしいと願っています。

新人戦を次に繋げて

峡南地区新人戦、テニス部は4日（土）個人戦、5日（日）団体戦、バドミントン部は4日（土）に個人・団体戦を実施しました。

テニスは天候に左右されましたが、無事に2日間の日程を実施することができました。顧問の先生方から、選手の皆さんがそれぞれ目標をもち、新人戦の緊張感を感じながら、一つ一つのプレーを丁寧にしようと心がけていたと聞きました。貴重な経験を今後の練習や次の大会にいかして、一步一步自分の目標を達成していきましょう。



中間テストに向けて

来週、21日（火）・22日（水）は、中間テストを予定しています。「テスト取組表」が配布され、試験範囲を確認しながら、沢山の人が提出物を意識して日々の家庭学習に取り組んでいます。

例えば2年生では、『学年の取組として、毎日の学習時間を平均150分以上、「毎日の記録」と「学び6ページ分（ワークや塾などの取組を含）」を記入ミス無く朝のうちに提出する。』に取り組んでいます。目標をもって学年として取組んだり、取組表を活用して、個人として取組んだり、中間テストへの学び方は様々です。

中間テストへの取組の意識が、学年によって異なるかもしれません。

1年生にとっては、入学して2回目の定期試験です。1学期の期末テストを振り返り反省し、まずは取組表をもとに試験範囲を正確に取組みましょう。そして、ワークなどの提出物を毎日コツコツ進め、〇×を付けて、「できないところ探し」をしましょう。今週末の土日を有効に使い、できなかったところすべてを取組めれば良いですが、自分なりに分かりやすいところ、覚えやすいところを丁寧に学ぶことで、試験結果により効果が現れます。

2年生は、学年の取組を継続しましょう。昨年1年生のときに、うまくいったこと、失敗してしまったことを覚えているでしょう。ワークを繰り返し学習できず、ワークの提出のみで終わってしまった人は、ワークのできなかったところを大切に学び返しましょう。また、ノートやプリントを確認し、何度か見直しましょう。覚えたことを覚えているか確認できるとさらに成果が現れます。

3年生は、今回の試験は前期・後期入試試験の希望にかかわらず、大きく進路選択に関係します。1学期の各教科の評定を思いだし、2学期の定期試験でどれくらいの結果を目標にするかを決定しましょう。3年生には、今までで一番学習に取り組む定期試験にしてほしいです。皆さんの取組に期待します。